

戦争の悲惨さや原爆の恐ろしさを後世に シリーズ戦後78年「記憶をつなぐ」

今月15日で太平洋戦争の終戦から78年。戦争の悲惨さや原爆の恐ろしさを伝える戦争体験者は、年々減少しています。テレ玉(地デジ3ch)は、本日より「ニュース545」と「ニュース930プラス」の特集で、シリーズ戦後78年「記憶をつなぐ」を4回にわたり放送します。初回は2歳の時、広島で被爆した所沢市在住の女性の思いや活動をお届けします。

【第1回】8月8日(火)ニュース545

語り部 山中茉莉さん(フリーライター・詩人・エッセイスト)

2歳の時、広島で被爆した所沢市在住の山中さん80歳。世界各地で、被爆証言と原爆詩の朗読を通して平和の大切さを伝えてきました。山中さんの思いや活動をお聞きました。

【第2回】8月10日(木)ニュース545

作家 故・森村誠一さん

先月90歳で亡くなった熊谷市出身の森村さん。幼少期に熊谷空襲を体験し、小説を通じて反戦を訴えてきました。森村さんから寄贈された作品などを展示する熊谷市立図書館の学芸員へのインタビューを通して、森村さんの思いをお伝えます。

【第3回】8月11日(金)ニュース930

画家 故・丸木位里・俊夫妻 ～原爆の図 丸木美術館～

原爆投下数日後の広島の光景から、原爆の悲惨さを訴える「原爆の図」を夫婦共同で制作し、30年の歳月をかけて15部の連作を完成させました。「原爆の図」を誰でも見られるように夫妻が建てた丸木美術館の学芸員、岡村幸宣さんをゲストに迎え、故・丸木夫妻、修復を終えた「原爆の図」などについてお聞きます。

【第4回】8月15日(火)ニュース545

俳優 紺野美沙子さん

朗読会をライフワークにしている紺野さん。近年、夏の朗読として、原爆でわが子を亡くした母親の手記を題材にした絵本の朗読会を開いています。紺野さんが伝えていきたい「平和への思い」を聞きました。



月曜～木曜 夕方5時45分～6時15分&金曜 よる9時30分～10時

【出演】塩原桜・山崎薫子・出口朋香・塚田舞・野口美和(テレ玉アナウンサー)

事件・事故からまちの話題まで「埼玉のいま」をお伝えます。

放送終了後YouTubeやLINEで一部配信中!

◎この件についてのお問い合わせは テレ玉編成部 河添まで
TEL:048-824-4104 FAX:048-834-0326 mail:kawazoes@tv-saitama.co.jp

あなたにカンケイあるテレビ

テレ玉